

これからの中・小学校を考える

8月24日 「南部町小・中学校適正規模等検討委員会」が発足しました。これは、少子化が急速に進み、児童・生徒数が年々減少していることを踏まえ、南部町の現状にあった小中学校の適正規模・適正配置のあり方について協議します。それにより、社会性豊かな児童・生徒の育成が十分に出来る環境を整え、新しい時代にふさわしい教育を進めて行く事になります。

検討委員の皆さんは次のとおりです。

職名	氏名	地区名
委員長	渡辺 修孝	睦合地区
元教育委員長	遠藤 昭夫	富河地区
元教育委員長	佐野 修一郎	万沢地区
元教育委員長	望月 久美子	万沢地区
町PTA会長	近藤 利也	栄地区
区長連絡協議会長	佐野 勝	万沢地区
女性団体連絡協議会長	佐野 明子	万沢地区
町保育所保護者会副会長	千月 伸一	栄地区
議長	仲 亀 七郎	富河地区
文教厚生常任委員長	佐野 敏明	栄地区
睦小PTA副会長	塩 津 知美	睦合地区
南部中PTA会長	渡辺 修二	栄地区
富小中PTA副会長	仲 亀 正人	富河地区
万小中PTA会長	矢守 玄牧	万沢地区
校長会代表	芦澤 和彦	睦合地区

(敬称略・順不同)

話題満載

スポーツ少年大会

頑張ってる友達かなり居る



なんとなく整列！

7月28日～31日 第45回全国スポーツ少年大会が熊本県で行われ、南部町バレーボールスポーツ少年団の8人が参加しました。

この大会は、スポーツ少年団の活動の中でも最大のイベントで、全国持ち回りで開催されています。今回も各都道府県の団員及び指導員の代表が一堂に会して、スポーツ少年団活動の一層の促進と、地域における活性化を図るために集団生活を行いました。参加者は、レクリエーション等で親睦を深め、充実した大会となりました。

救護訓練

備えて良し
使わなきゃなお良し

8月24日 日本赤十字社山梨県支部が主催する「災害救護訓練」がアルカディア体育館で行われました。

当日は峡南地区6町、合わせて130人程が訓練に参加し、炊き出し、コープワーク、応急手当、搬送の実技を各グループに分かれて行いました。

参加者は、講師の指導を真剣に聞きながら実技を行い、疑問点等があると積極的に質問していました。流れる汗を拭きながら、一生懸命に取り組む姿が印象的でした。有事の際の備えとして役に立つ訓練となりました。



しまった、からまった

フアンサンクスデー

今度は選手で
このピッチへ



脚はそろわない

8月29日 「フアンフォーレ甲府ホームタウンサンクスデー」を南部町が担当し、小瀬陸上競技場で行われたアルビレックス新潟戦で、お手伝いをしました。

当日は、選手のエスコートを園児がフエアプレーフラッグを小学生が、ボールボーイを中学生が行い、このほか、特産品のPR・火祭り太鼓の演奏等が行われました。

あつといっ間の夏休み

料理教室

頭もお腹も
「食」でいっぱい

小学生を対象にした料理教室が、活性化センターで行われ、20人が受講しました。教室では、「食育」に関する学習と実技を行い、ライスコロッケ・ロールキャベツ・春雨スープ等を作りました。参加者は、「食事のバランスってどういうこと?」「食育で身につく5つの力」について学習し、特に「5つの力」では、食べ物を選ぶ力・食べ物の味が分かる力・料理が出来る力・食べ物の命を感じる力・元気な体がかかる力等を真剣に学びました。



楽しそう

工作教室

自信作の風鈴
涼しげ?



ツメにもぬっちゃうえ

8月25日 「親子工作教室 ガラスの風鈴に絵を描こう」が富沢図書館で行われました。

参加した小学生は、透明のガラスの風鈴に赤・青・緑等のマニキュアを使って思い思いの模様を描き、色とりどりの綺麗に仕上げました。完成した風鈴は吊して風を当てると「チリン チリン」と、快い音をさせ、参加者はとても満足げに、ゆれる風鈴をながめていました。

わくわくお話し会

だんだん
本が好きになる

8月26日 「全国訪問 お話し隊」による読み聞かせが南部図書館で行われました。

お話し隊は、大きな専用トラックにたくさん本を積んで図書館を訪問。目の前に現れたトラックの荷台が図書館になっているのを見て、子供達はビックリして大はしゃぎでした。また、「夢の詰まった移動図書館」から好きな本を選んで読むまなざしは、いつもより輝いている様に見えました。



ずっとよんでたいな～

